

地域	テーマ	番号	項目	協議・着手	実証事業	事業化	主な実施内容
川上	萩阿武川温泉とその周辺に賑わいを創出し、シニア世代が戻り、元気に働く地域を創造する。	1	カヌーによる地域振興	○	○	○	カヌーイベント、カヌー教室の実施
		2	川上農林産物直売所の販売力強化	○	○	○	キャンプ食材の販売開始
		3	テナント山酔の集客力強化	○		○	山酔でイタリアンレストラン サルーテオープン R5.5月
		4	阿武川温泉の集客力強化	○	○		萩阿武川温泉Instagramを開設し、情報発信を開始
		5	阿武川ダム湖を活用した地域振興	○	○	○	Labuフロンティア協会設立、フィッシング事業開始
		6	萩阿武川温泉公園一帯の集客力強化	○	○		萩阿武川温泉Instagramを開設し、情報発信を開始
田万川	道の駅ゆとりパークたまたがわを核とした地域の賑わい創出について	1	道の駅の集客力強化	○	○	○	たまたがわ夢まつりの実施
		2	道の駅の情報発信力強化・商品開発PR強化	○	○	○	毎月第1土曜日の出店
		3	須佐・田万川地域の一体的な旅行商品開発	○	○	○	道の駅を拠点とした観光周遊サイクリング
		4	生涯学習団体の地域外団体との交流事業	○		○	たまたがわ夢まつりに合わせ発表会を実施
	市民農園の開設	5	市民農園の開設	○			協議・農園候補地選定
	異なる機能の小さな施設を複数創出	6	異なる機能の小さな施設を複数創出（空き家活用）				
須佐	弥富そばのブランド化	1	弥富そば飲食店事業の展開	○	○	○	R1.12.龍の里やどみオープン
		2	そば打ち体験等のプラン実施	○	○		
		3	そば加工品の販路拡大	○	○	○	萩そば商品販売
	地域内の空き家活用について	4	古民家を活用したガレージセール	○	○		実証事業を複数年行ったが、事業化を見送った
	地域が賑わうイベント企画	5	地域間マラソン大会の実施	○	○		みことマラソン大会の実施
	須佐駅周辺を中心とする地域経済の活性化	6	ふれあいステーション須佐の活性化	○	○	○	H31.4～いかマルシェの開設・運営、駅前を中心としたイベント
		7	ジオパーク活動の推進	○	○	○	新規ジオガイドの増員・育成
旭	農産物加工販売所つつじの活性化	1	鮮魚の販路拡大	○	○	○	H30大島の協力で実証販売。現在は、市内の鮮魚店と提携して鮮魚販売を実施。
		2	新たなニーズに応える飲食営業を実施	○	○	○	軽食店舗の設置し、パン屋が入店
		3	つつじの商品集荷サービス・送迎	○	○		集荷サービスの実証事業を実施、今後の取組方針を検討中
		4	施設での野外フェスティバル等	○	○		商品販売促進事業を検討中
	萩往還を生かした旭地域のファン増加	5	萩往還の環境整備	○	○	○	保育園の遠足誘致は断念し、対象者を一般市民とした「木間の里・秋の収穫祭」を開催
		6	萩往還の利便性向上と集客の仕掛けづくり	○	○	○	H31ワンデーウォーク参加者へニーズ調査、R3送迎サービス開始
	道の駅あさひと佐々並伝建地区の賑わい創出	7	伝建地区の集客力強化（集客・体験イベント）	○	○	○	木工体験、豆腐作り、どうしんてやろう会事業
		8	道の駅あさひの集客力強化	○	○	○	道の駅あさひのコンビニ化
大島	大島ブランドを広め、来島者を増やし賑わいを創出する	1	鮮魚の販路拡大	○	○		H30年度に旭地域と連携し実証販売を行い、検討の結果、事業化を見送った
		2	離島留学の実施	○			教育委員会視察、学校運営協議会等で検討を行った
		3	島内に特産品販売所を開設				
		4	観光客の誘致（魚釣りイベント）				
集計	12テーマ	31		28	24	18	

地域	テーマ	番号	項目	協議・着手	実証事業	事業化	備考
むつみ	道の駅などの経済施設を中心として、田舎の良さを生かした取組を推進し、賑わいを創出	1	独自商品による施設の集客力アップ（商品開発）	○		○	むつみ豚を原材料とした豚まんを開発、販売
		2	地域ビジネスの創出	○	○		テレワークトライアル事業の実証開始
		3	イベントに併せた交流人口の拡大	○		○	菜の花イベント、ふるさと祭りでの実証イベント 地域彩り事業で交流を促進
福栄	交流事業を推進し、多くの人が地域に訪れ、将来的に福栄で起業できる人材を育成	1	民泊事業の推進	○		○	萩市ふるさとツーリズム協議会を中心にインバウンドを主とした農村交流の民泊事業実施
		2	「食」「歴史的資源」を活用した交流人口の拡大	○	○	○	「ハビネスふくえ」や「紫福ふれあい市」での交流人口拡大事業について、実行委員会を立ち上げて実施
		3	小中学校との連携事業	○		○	林業振興会との連携による児童森林体験教室の実施
三見	道の駅萩・さんさん三見を拠点とした地区の活性化	1	道の駅を拠点とした事業展開（ビワ産品拡大事業）	○		○	びわ茶の淹れ方の周知や試飲による商品PRを実施
		2	三見地区を周遊・体験する取組（体験イベント）	○			お試し暮らし住宅のオープンに合わせ協議開始
		3	釣り体験・漁家民泊事業の推進				
大井	大井農水産物ブランドのファンを増加させるとともに、だれもが住みやすいまちをつくる	1	大井農水産物のブランド化（イベント・PR）	○		○	R5年度から「大井において！とれとれ祭」開催
		2	公民館を中心とした交流事業の活性化				
見島	見島に縁のある方、出身者、島暮らしに興味のある方が見島の暮らしに魅力を感じ、移住者や島との関りを持つ人を増やす	1	見島の青年コミュニティの発足	○			見島ふれあい交流センターに若年世代、子育て世代が集う拠点づくり
		2	滞在型観光プログラムの作成、PR	○		○	見島滞在型観光プログラムを造成 R7以降、新たなツアー造成とPRを実施予定。
		3	見島の特産品販売力の強化	○			
		4	体験活動の受入れ				
相島	これからも相島に人が住み、島で作った農産物をたくさんの人に届けたい	1	相島特産品をPRするイベントの推進	○			R6年度は荒天により芋掘りイベントを中止した R7年度の開催に向け取組中。
		2	定期船発着場で相島を訪れる人のための事業推進				
		3	スイカスクールの実施	○			県農業大学校にスイカスクール実習生を募集 現在のところ応募なし。
集計	6テーマ	18		14	2	8	

夢プランの進捗まとめ（令和２年度策定分）

地域	テーマ	番号	項目	協議・着手	実証事業	事業化	備考
木間	高齢者がいきいきと活動する元気な地区を目指す。 木間に子どもを呼び込む企画を 実行し、高齢者と子どもが触れ 合う機会をつくる。 木間の良さを伝え、関係人口を つくり、定住につなげる。	1	子どもをターゲットにしたイベント	○	○	○	他地域の子育て世帯との交流を図る、「木間で遊ぼう！キャンプ」を開催
		2	木間の資源を活用した交流づくり	○			廃校校舎を活用した先進事例の視察研修を実施 R3.3.5浜田市旭地区へ研修
		3	森のようちえん・保育園の遠足誘致	○	○		保育園遠足誘致実証事業の結果、事業化を見送った R6年度に対象者を一般市民の方に変更し「木間の里・秋の収穫祭」を開催。R7年度以降も継続開催の見込み。
集計		3		3	2	1	

3 か年分プラン合計	項目
19テーマ	52

協議・着手	実証事業	事業化
45	28	27